

INFORMATION

第 119 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会

テーマ：医療とヒューマニティ

会期：2012 年 10 月 5 日(金)～6 日(土)

会長：馬場久敏(福井大学医学部器官制御医学講座整形外科学領域)

会場：福井市フェニックス・プラザ，ホテルフジタ福井，ほか

〒910-0018 福井県福井市市田原 1 丁目 18-6

TEL：0776-20-5151

ホームページ：<http://119chubuseisai.jp>

プログラム：特別講演：「英国における脊髄損傷の治療(仮題)」Professor Wagih S El Masry (Clinical Professor of Spinal Injuries, Keele University, Consultant Surgeon in Spinal Injuries, RJ & AH Orthopaedic Hospital, Gobowen, Oswestry)

招待講演：Professor Rommens Pol Maria (Department of Traumatology, Johannes Gutenberg University of Mainz, Germany)

岩本幸英 教授(九州大学医学研究院・臨床医学部門・外科学講座整形外科学分野教授：日本整形外科学会理事長)

戸山芳昭 教授(慶應義塾大学医学部・整形外科学講座教授)

特別シンポジウム：「アフリカ諸国への医学教育協力」

主題：1) 頸椎症性脊髄症，頸椎後縦靱帯骨化症に対する前方・後方法の長期成績，2) 骨粗鬆症性椎体圧潰に対する術式選択と治療成績，3) 腰部脊柱管狭窄症に対する低侵襲手術の治療成績，4) 腰椎椎間孔狭窄の術式と治療，5) 化膿性脊椎炎の治療戦略，6) セメントレス THA の長期成績，7) 難症例に対する THA の工夫，8) 特発性大腿骨頭壊死症の診断と治療，9) Hip-spine syndrome の病態と治療，10) 膝関節ナビゲーション手術の有用性と問題点，11) TKA の術後成績を向上させるポイント，12) 膝前十字靱帯損傷に対する術式選択と治療成績，13) 肩腱板断裂の治療，14) 上肢絞扼性神経障害の診断と治療，15) 外反母趾の治療，16) RA に対する生物学的製剤無効例への対策，17) 骨盤外傷に対する治療戦略，18) 高齢者大腿骨近位部骨折の治療成績，19) 小児肘周辺骨折の長期成績，20) 高度軟部組織損傷を伴う下肢外傷の治療戦略，21) 悪性骨腫瘍の治療戦略，22) 悪性軟部腫瘍の治療戦略，23) 人工関節周辺骨折の治療，24) 運動器慢性疼痛の病態と治療

演題募集：インターネットによるオンライン登録のみ。

演題登録期間：2012 年 4 月 9 日(月)～2012 年 5 月 31 日(木)

演題募集に関する問い合わせ：

第 119 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会 事務局

福井大学医学部器官制御医学講座整形外科学領域

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

TEL：0776-61-8383 FAX：0776-61-8125

E-mail：seikei@ml.cii.u-fukui.ac.jp